

食品ロス削減推進モデルから共助の輪が広がるしくみ

社会貢献費用に使用用途を定めないことで、突発的な災害支援や社会課題など必要なところに必要な時に支援可能なくみになっています。

食品ロス削減から始まった共助の輪は、持続可能な世界のために境目なく広がり、色とりどりの取り組みとなって世界を彩り、未来に向けて幸せの大輪の花を咲かせます。

広げる！広がる！幸せの輪 全員参加型食品ロス削減推進モデル

原材料などの有効活用

製造工場が発生する食品ロスを削減することが出来ます。

弊社実績：17.9t

食品の有効活用

必要なところに、必要なものを。共助の輪を広げることが出来ます。

弊社実績：

フードバンク：4,270kg

災害被災地：300kg

エネルギーの効率化

食品ロスを製造する時に発生する無駄なCO₂を削減出来ます。

弊社実績：6.2t-CO₂

循環型社会の構築

販売店も消費者も食品ロスが削減出来、社会貢献活動に参加出来ます。

啓発

幸せな地球を持続するために、これからの未来を担う子供たちに食品ロス削減の大切さを教育出来ます。

弊社実績：8件



※2021年度実績

私たちの目標と想い

 私たちには目標があります。

三本珈琲の企業活動の中で発生する食品ロスを全て有効利用し、多くのパートナーシップと幸せな地球を持続させる取り組みを進めることで、全員参加型食品ロス削減推進モデルの有効性を最大化する事を。

 私たちには夢があります。

世界中の食品製造業者が私たちと同様に食品ロス削減の取り組みを行う事で、必要なところに、必要な食料が行き届き、世界中の人たちが笑顔でごちそうさまを言える世界を。

 私たちには希望があります。

私たちのように食品ロスに対して問題意識を持った食品企業が世界中に広がっている事を。
そして、いつの日か食品ロス削減の大切さを理解した子供たちが大きくなった時、同じように必ず問題意識を持って、取り組んでくれる事を。

三本珈琲は、幸せな地球へのバトンを、確実に次世代に渡す努力をこれからも進めます。

三本珈琲の2030年までの
食品ロス有効利用率目標

100%

ご清聴、有難うございました。

笑顔あふれる未来へ、幸せの大輪の花を咲かせるために、
私たちは皆様と共に歩み続けます。



コーヒーを、どこまでも。



MITSUMOTO COFFEE